

ジャッジシートの説明

1. Contents について

スピーチの内容を評価する尺度。

① Title

- Title と内容が合致しているか。
- オーディエンスを惹きつけるような Title であるか。

② Originality

- 独自の視点からスピーチをしているか。
- ありきたりなトピックであっても斬新な切り口で、考えを述べられているか。

③ Analysis

- スピーカーが提示する問題、問題解決方法、その有効性、実行可能性が深く分析されているか。

④ Organization

- Introduction、Body、Conclusion の組み立て具合、あるいは、問題提示、分析、問題解決方法、その有効性の説明といった流れが適切に組み立てられているか。
- 論理に一貫性のあるスピーチ展開がなされているか。

⑤ Significance

- スピーカーが提示する問題が人に訴えるだけの重要性のある問題であるかどうか。

2. Verbal Aspects の English について

スピーカーの英語能力を評価する尺度。

① Pronunciation

- 個々の単語について適切な発音をしているか。
- 明瞭な発音をしているか。
- アクセントの位置は適切か。

② Choice of Words

- ・聴衆の心を惹きつけるような有効な表現かどうか。
- ・文脈に合った適切な単語を使っているか。

③ Grammar

- ・文法・語法が正確かどうか。

④ Prosody

- ・スピーカーの話す英語のイントネーション、リズム、連結の良さが適切かどうか。

3. Verbal Aspects の Presentation について

プレゼンテーションの方法が効果的であるかを評価する尺度。

① Voice(Clearness・Loudness・Variation)

- ・自分の声質と声量を駆使して、聴衆に伝わりやすいように声を使い分けているか。
- ・はっきりと大きな声で話せているか。

② Stress

- ・スピーチの中の強調すべきところを適確に強調し、聞いていて分かりやすいかどうか。

③ Rate&Pause

- ・話すスピードが適切か。
- ・効果的な間のとり方ができているか。

4. Nonverbal Aspect について

スピーチをする態度、表情、身振り・手振りなどが、効果的であるかを評価する尺度。

① Gesture

- ・効果的に身振り手振りを使えているか。

② Posture

- ・スピーチをするのに適切な姿勢ができているか。

③ Facial Expression

- ・表情が豊かであるか。
- ・スピーチの内容に合ったものであるか。

④ Eye Contact

- ・聴衆一人一人に話しかけるように目を配っているか。

5. Q&A について

クエスチョナーからの質問に迅速かつ適確な応答ができているか。